

平成29年度

鹿島中学校 学校図書館支援活動記録

学校図書館支援員 末永公美子

1 学校図書館の概要

学校の紹介

在校生は約300名と、市内中学校で2番目に多い。

1年生は朝の読書の時間（朝読）を設けており、通常の貸出は月曜日から木曜日の昼休みに対応している。学級文庫の入れ替えは図書委員が学級文庫専用図書から本を選び、毎月1回一斉に行っている。

平成29年度生徒数

1年	2年	3年	合計
84名	114名	88名	286名

(平成30年3月末時点)

学校派遣日数 月・火・水曜日 週3回

図書担当教員 宮原千津先生

学校図書館蔵書数（4月当初） 9,209点

今年度受入点数（3月末時点） 720点

うち 市費購入点数 396点（608,124円）

うち 寄贈資料点数 324点

2 平成29年度の課題及び目標

課題1 背ラベルの訂正、書架サインの設置。

課題2 先生方へ向けた情報の発信を定期的に行う。

課題3 電算化の導入。

目標1 引き続きラベルや書架サインの作業をする。

目標2 先生方向けの図書便りの発行を定期的（2か月に1度程度）に行う。

目標3 電算システムの準備と告知を丁寧に行い、出来る限り混乱が無いように努める。

3 活動の方針

教育計画に基づきスケジュールを作成。

ラベル、台帳整理などとともに、除籍本の廃棄作業も引き続き進める。

学校図書館年間活動計画（スケジュール）

月別	蔵書管理・図書活用・読書指導	生徒図書委員活動内容	市立図書館との連携
4月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 予算検討と管理の確認 ・ 担当の先生との打合せ ・ 新入生への図書室利用に関わるオリエンテーション ・ 貸出準備 ・ 図書便り号外発行 ・ ほけんしつ文庫入替 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 前期図書委員会 ・ 貸出開始 ・ 学級文庫開始 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学校図書館支援会議 ・ 学校司書との打ち合わせ（月1回程度、～3月）
5月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 購入図書の選書支援① ・ 企画展示「映像化作品特集」 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 図書便り第1号発行 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ブックトーク研修
6月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 購入図書の選書支援② ・ 企画展示「歴史・時代小説特集」 ・ 電算化作業（～12月） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 図書便り第2号発行 ・ 学級文庫入替 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 電算システム研修（学校教育課主催）
7月	<ul style="list-style-type: none"> ・ ほけんしつ文庫入替 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 図書便り第3号発行 ・ 学級文庫入替 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ライブラリーレター配布
8月			<ul style="list-style-type: none"> ・ 電算システム研修（学校教育課主催）
9月	<ul style="list-style-type: none"> ・ ほけんしつ文庫入替 ・ 企画展示「本と音楽」 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学級文庫入替 ・ 前期図書委員会（前期反省） ・ 後期図書委員会 ・ 図書便り第4号発行 	
10月	<ul style="list-style-type: none"> ・ ほけんしつ文庫入替 ・ 購入図書の選書支援③ ・ 次年度の購入雑誌の選定支援 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学級文庫入替 	
11月	<ul style="list-style-type: none"> ・ ほけんしつ文庫入替 ・ 読書祭り開催 ・ 企画展示「ミステリ小説」 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 図書便り第5号発行 ・ 学級文庫入替 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 郡山学校図書館視察研修
12月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 読書祭り事後処理 ・ 本おみくじ企画、準備 ・ 年賀状企画 ・ 企画展示「冬本」 ・ 電算システム運用開始 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学級文庫入替 ・ 図書便り第6号発行 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ライブラリーレター配布 ・ 学校図書館活用教育講演会（学校教育課主催）
1月	<ul style="list-style-type: none"> ・ ほけんしつ文庫入替 ・ 本おみくじ設置 ・ 廃棄（～3月） 		
2月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 企画展示「バレンタイン」 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学級文庫入替 ・ 図書便り第7号発行 	
3月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 企画展示「贈る言葉」 ・ 図書便り号外発行 ・ 新学期準備 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 後期図書委員会（後期反省） ・ 学級文庫回収 	

4 1年間の活動記録

《学校図書館支援員の基本業務》

雑誌の受入・装備 寄贈本の受入・装備 書架整理 季節の飾り付け 廃棄 月初めに「ほけんしつ文庫」入替 本の背ラベル直し・装備

4月

- ・先生向け図書便り（年度初め号）を作成、配付。2か月に1度発行することにした。
- ・貸出カードの仕様、学級文庫、貸出の開始時期、新入生のオリエンテーションについて図書担当の先生に相談する。
- ・A4サイズで生徒一人ひとりに貸出カードを作成することにした。クリアファイルに入れ、電算システム導入後はクリアファイルに生徒のバーコードを貼り付け、3年間そのまま使用できるようにする。

《オリエンテーション日程》 1年3組→4月11日 1年1組、1年2組→4月12日

- ・企画コーナー「映像化作品特集」設置。資料数17点。
- ・生徒向け図書便り（号外・年度初め号）を、新入生向けと2、3年生向けの2種類を作成。新入生用はオリエンテーションの際に配付する。
- ・4月11日、給食の時間の放送を借りて、挨拶と図書室の利用案内を行う。
- ・「ほけんしつ文庫」設置。
- ・特別支援の先生よりレファレンス「さつまいもの育て方の本」を提供。

5月

- ・4月の貸出冊数の集計。
- ・図書費選書支援1回目「課題図書、シリーズ作品の続刊、紛失の補充」。
- ・その日の新聞の注目記事を紹介するボードを作り、入り口のドアに設置した。気になる記事の見出しを3つほど書き出し、貼り付けることにする。（写真1）
- ・生徒へ購入図書の希望アンケートを。
- ・図書委員2年生作成図書便り第1号発行。図書便りで紹介された本の特設コーナーを設置。
- ・（月末）ほけんしつ文庫入替、5月の貸出冊数の集計。

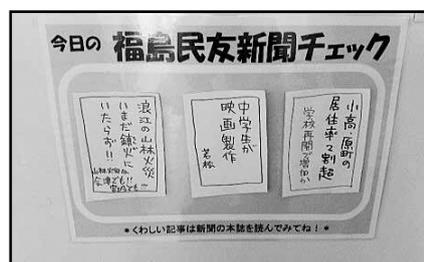


写真1

気になる見出しを展示する紹介ボード

6月

- ・企画コーナー「歴史・時代小説特集」設置。資料数15点。（写真2）
- ・1か月以上の貸出延滞者へ返却確認を通知する。
- ・購入図書の希望アンケートを回収し、まとめる。
- ・図書費選書支援2回目「生徒リクエストメイン」。
- ・先生向け図書便り第2号作成、発行。
- ・図書委員3年生作成図書便り第2号発行。



写真2 歴史や時代に関連した小説などを企画コーナーとして設置

- ・電算化に伴う作業について図書担当の先生と打ち合わせをし、順次準備を始める。
- ・バーコードラベルを貼るための定規を厚紙で作成。

- ・ミステリー小説のコーナーを設置した。
- ・書架サインを一部見やすく作り直した。(写真3、4)



写真3、4 サインを作り直したことで見やすさが倍増した

- ・背ラベルでの並べる順番に注目してもらうため、マンガ調のイラストで表示を描いてブックエンドや本棚に貼った。(写真5)

写真5 イラストを取り入れた案内



7月

- ・新着図書の受入作業。
- ・図書委員の3年生がお昼休みにバーコード貼りを始める。(写真6) 作成手順や注意事項は、あらかじめ黒板に書いて説明し、作業中にもそれぞれ確認できるようにした。
- ・図書委員3年生作成図書便り第3号発行。
- ・夏休みの長期貸出の受付。
- ・夏休み期間中は学習支援員の先生にバーコード貼りを進めてもらう。



写真6

手順を確認しながら作業を進める生徒

8月

- ・鹿島区役所から寄贈の申し入れがある。区内の仮設住宅引き上げのため、各集会所にあった120冊。
- ・寄贈本の受入、装備。
- ・電算システムの登録作業。寄贈図書と、多目的ホールに置く学級文庫専用図書、資料室に置く辞書類から処理を始める。9月はじめまでに終了。
- ・先生向け図書便り第3号作成、発行。

9月

- ・企画「本と音楽」開始。資料数21点。
- ・図書委員作成の図書便り第4号作成、発行。
- ・図書室のインターネットの接続状況が悪く電算システムへの資料の登録作業を一時中断。

10月

- ・ 図書委員3年生作成図書便り第4号発行。
- ・ 企画「おいしいお話」特集設置。(写真7)
資料数25冊。
- ・ 読書祭り準備。
概要の作成、先生方へ回覧。
図書委員3年生が「素敵な表紙大賞」エントリー作品
を選出。
読書祭りの案内とポスター、飾りを作成。
- ・ CDラジカセを図書室に配置。図書担当の先生に相談のうえ、昼休みに図書室のCDをかけることにした。
- ・ インターネット環境の不具合があり、登録作業等インターネット回線が必要な作業は見送った。



写真7 おいしい話に因んだ
25冊を企画コーナーに設置

11月

- ・ 企画「ミステリ小説特集」設置。資料数37冊。
- ・ ほけんしつ文庫入替。
- ・ 読書祭り開催。

【読書祭り概要】

1、スタンプラリー

本を読む、本のオススメコメントを書く、図書室クイズに答える、のいずれかによりスタンプがもらえ、10個たまると景品に応募できる。景品は主に図書室で購読している雑誌の付録を充てた。

応募総数：27（11名）

景品の抽選を校長先生、3年生の学年主任の先生にお願いした。景品は即日配付した。

2、すてきな表紙大賞2017

大賞『ソードアートオンライン02アインクラッド』川原礫著／電撃文庫
選んだ理由「絵が好きだから」など。

その他3作品に得票。合計投票数19票。

3、放送ジャック

11月中の火曜日のお昼に「図書室ラジオ」を放送する。合計3回放送。

4、前月比

	10月	11月	前月比
貸出冊数	75冊	153冊	204%
来室者数(のべ)	353人	441人	125%

5、読書祭り写真(写真8、9、10)

また、読書祭り開催に合わせて新着本の特設コーナーを設置した。(写真11)



写真8、9
読書祭り期間中の
図書室内の様子





写真 10

素敵な表紙大賞 2017 では 27 冊の候補から投票してもらった



写真 11

読書祭り開催に合わせた特設の新着本コーナー

- ・購入図書の見書支援（最終）。

12月

- ・読書祭り事後処理、集計等のまとめを作成。
- ・企画「冬本」設置。資料数 20 点。
- ・図書便り号外作成。
- ・冬休み直前に、図書室の前に図書の返却ボックスを設置した。放送でも返却を呼び掛ける。（写真 12）
- ・冬休みの長期貸出の案内、受付。
- ・1月の企画「本おみくじ」の準備。



写真 12 「返却ボックス」の設置で生徒たちも簡単に返却ができるようになった

5 中央図書館からのサポート内容

- ・図書の発注処理
- ・学校図書館への貸出点数 4 点/年

6 学校図書館利用実績

(1) 年間貸出点数

① 個人貸出点数

(単位：点)

	1年 (3クラス)	2年 (5クラス)	3年 (3クラス)	先生	総合計
年間合計	394	502	124	30	1,050
一人あたり	4.7	4.4	1.4	-	3.7
一人あたりの昨年度比	98%	105%	38%	-	88%

②学級文庫・ほけんしつ文庫年間貸出点数

(単位：点)

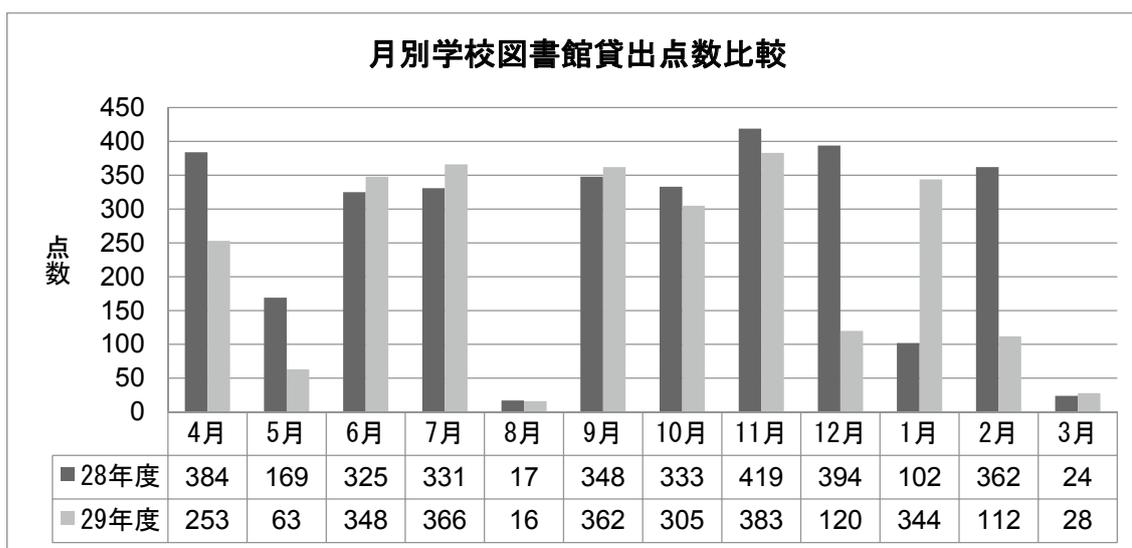
	1年 (3クラス)	2年 (4クラス)	3年 (3クラス)	ほけんしつ 文庫	総合計
学年合計	441	588	441	180	1,650

※ひとクラスにつき毎月20冊ずつ入れ替えるように決めている。

5月・8月・1月・3月は長期休業の前後のため入れ替えをしない。

(2) 学校図書館利用実績比較

表1 月別貸出点数の比較



7 本年度の成果及び来年度に向けた課題

(1) 本年度の成果

- 成果1 電算化に伴うバーコードラベルの添付と併せて古い背ラベルの訂正や装備、修繕、廃棄を進めた。蔵書数も確定した。分かりやすい書架サインを考え、設置を実行した。
- 成果2 先生向けの図書便りを定期的に発行した。
- 成果3 インターネットの接続環境が改善せず、資料の登録作業を終わらせることができなかったが、生徒や先生方と協力してバーコードラベルを貼るなどの下準備を進めることができた。

(2) 来年度に向けた課題

- 課題1 引き続き学校全体へ向けての情報発信について考えていく。より多くの生徒が図書室へ足を運ぶような企画を考え、実行する。
- 課題2 電算システムでの貸出を開始。